

平成27年度重点目標と達成計画

大阪医療福祉専門学校

平成27年度重点目標	達成計画・取組方法
職業実践専門課程に認定された学科における認定要件の継続的な実施と運営 を目指していく。	自己点検・評価委員会を設置し、各項目の設定、実施、報告を行う。 学校関係者評価委員会を実施し、自己点検・評価結果を客観的に評価する。 教育課程編成委員会を年2回実施し、病院・施設と組織的な連携を確保し、授業科目等教育課程を 編成する。 学校概要・理念・目標・教育内容・学生支援等及び財務内容等、より積極的な情報公開を実行する。
教員の更なる資質の向上を目指す。業界との一層の連携強化を図る。	社会情勢を把握し、業界の現況を見据えた人材育成に力を注ぎ、全教職員の更なるスキルアップを目指すべく指導・研修体制を構築する。
業務効率化を図る情報システム化を一層整備する。	SHIP(学生カルテシステム)の一層の有効活用により、学生情報を共有し、国家試験対策・就職活動等学生指導の徹底を図っていく。
学生による授業評価の徹底を図る。	FD委員会を設置し、学校全体で統一的に実施し、現状分析することにより、学生の満足度を高めるとともに、公開授業による専任教員・講師の教育力・教授力向上を目指す。
国家試験取得率の一層の向上を図る。 (平成26年度合格率 PTD92.5%、N100%/全国平均89.1% OTD97.1%、N93.5%/全国平均85.5% ORT1年制100%、3年制97.1%、4年制100%/全国平均93.8% ST96.6%/全国平均84.9%)	昨年度は全学科ともに、全国平均を大幅に上回る好成績であった。PTN、ORT1年制、3年制が合格率100%を達成した。本年度については、全学科合格率100%を目指し、能力別個別対応の徹底を図っていく。また不合格の原因を分析し、対策を徹底し、本年度は全学科全員合格という目標達成を目指していく。
退学率の低減を図る。(平成26年度 目標:4.0%/実績3.6%)	早期把握・対応に努め、保護者との連携を図っていく。高校との連携を密に入学前の推移も把握するとともに、学生カルテにより情報共有を図る。 特に初年次対策に力をいれ、新入生研修を充実させる。 全員が単に退学するか否かではなく、本人との面談を重ね、適性に合わせた進路変更に伴う転科も検討する。 休学者及び長欠者に対するきめ細かなフォロー体制を確立する。
卒業生の社会的活躍及び評価を把握するとともに、支援体制を強化する。	同窓会については、新役員主導の運営による組織の確立を充実させ、表彰ポイント制度の導入により、役員としての運営貢献度、学術活動、社会貢献活動等を表彰し、より一層の活性化を図っていく。
施設・設備の更新に関する計画を立て、計画通り実行する。	開校13年が経過し、大規模な施設更新が必要となる。業者との連携を密に予算化を図り、効率的に実行していく。また備品に関しても、耐用年数の問題も あるが、整備点検を密に適格なメンテを行う必要がある。
防災に対する体制を整備する。	有事の際の緊急連絡網の整備等かなり充実しているが、休日対応・夜間対応等様々なケースを想定した対応をマニュアル化する。 防災訓練については、南海トラフを想定したより現実的な訓練を実施するとともに、全教職員・全学生の意識を高めていく。 また夜間部対象に実施することも検討する。
学生募集目標達成(平成26年度 目標:335名/実績:335名)	マーケット別広報等改善を図り募集目標335名を達成する。 特に法人会員対象の業界推薦入試を実施し、より業界との連携を図っていく。
就職目標達成(平成26年度 目標:100%/実績:100%)	開校以来、第一専門領域への就職100%を達成している。新規求人先開拓を実行し、求人件数増加を図り、目標を達成する。
学費完納率目標達成(平成26年度 目標 100%/実績:100%)	学費支援体制を強化し、個別対応の徹底を図り、全学生の学費納入を達成し、財務基盤の安定を図る。